

令和４年度 ル・サンテリオン事業計画書

1. 施設理念

- ・利用者の尊厳を守り、生活機能の維持・向上をめざし総合的に援助します。
- ・家族や地域の人々・関係機関と協力し、安心して自立した在宅生活が続けられるよう支援します。

2. 施設方針・テーマ

- ①「包括的ケアサービス施設」 認知症になっても安心して在宅または施設生活が過ごせるよう、専門職チームで支援します。
- ②「リハビリテーション施設」 生活機能向上による暮らしやすさを目指し、体力や基本動作能力の獲得、活動参加の促進、家庭環境の調整等を行います。
- ③「在宅復帰施設」 個々の状態像に応じて、多職種からなるチームケアを行い、早期の在宅復帰に努めます。
- ④「在宅生活支援施設」 自立した在宅生活が継続できるよう、介護予防に努め、各種サービスを提供するとともに、他機関と連携して総合的に支援します。
- ⑤「地域に根ざした施設」 地域づくりの一翼を担うために、家族や地域住民と交流し地域と一体となった取り組みを積極的に行います。

テーマ： 「魅力あるサンテリオン」

～地域から選ばれる 良質なサービスの提供～

3. 実施事業及び定員

(1) 介護老人保健施設	従来型	定員４０名
(2) 介護老人保健施設	ユニット型	定員６０名
(3) 短期入所療養介護	従来型・ユニット型	空床利用型
(4) 予防短期入所療養介護	従来型・ユニット型	空床利用型
(5) 通所リハビリテーション		定員４５名
(6) 介護予防通所リハビリテーション		(上記に含む)
(7) ケアハウス		定員１５名
(8) 居宅介護支援事業所		
(9) 訪問リハビリテーション		
(10) 介護予防訪問リハビリテーション		

4. 重点目標

抱負・目標

前年度から導入した介護保険「LIFE」に伴う新加算の取組みを、更に利用者サービスの向上や効果的なチームケア実施を目指して運用していく。

また、ICT 導入に向けて準備を進めてきた HitomeQ の運用がスタートする。利用者への効果とスタッフの負担軽減の両面が成果として現れるように、ハード・ソフト面の取組みを進めて行く。

(1) 人材育成と職場定着

- ① 新人職員の教育環境を整え、育成を通してチームメンバーの役割を明確にする。
- ② リーダーを中心としたチームコミュニケーション促進による業務改善を実施する。
- ③ 働きやすい環境づくりへの提案の促進と改善活動を実施する。

(2) 利用者へのサービス提供（顧客満足・質の向上）

- ① 顧客満足度アンケートを活用し、求められる地域ニーズを把握、分析する。
- ② 自立支援と重度化防止に向けて「LIFE」を活用したアセスメントを実施する。
- ③ HitomeQ(ヒトメク)の運用によりご利用者の安全確保とサービスの質の向上。

(3) リスク対策（感染・安全・災害等）

- ① 感染症への対応（BCP 作成と研修とシミュレーション）を継続する。
- ② 個別リスクのアセスメント強化による事故予防の仕組み作りを行う。
- ③ 災害への対応（BCP 見直しと研修とシミュレーション）を行う。

(4) 施設・設備整備

- ① HitomeQ(ヒトメク)ケアサポートシステム導入と運用（見守りセンサー）を行う。
- ② 公用車・リハビリ機器等の計画的更新と迅速な修繕を実施する。
- ③ ソラリオンとの大型改修計画プロジェクト検討を開始する。

(5) 地域連携・社会貢献

- ① サン・フラワーカフェを通して、地域住民の介護予防等活動や参加の場を提供する。
- ② 施設サービスの紹介や仕事としての魅力 PR 動画、広報誌を作成し、地域の方に発信する機会をもつ。
- ③ 外部関連機関との協働による施設機能の提供を行う。

(6) 経営管理

① 予算・事業計画に基づく収支予算の適正管理を行う。

◇老健入所 : 96.5人/日 (内ショート: 1.7)

〔ユニット棟〕 58.0 /日 (内ショート: 1.4)

〔認知症専門棟〕 38.5 /日 (内ショート: 0.3)

◇通所リハビリ: 31.5人/日 (内介護22.5、予防9.0)

◇ケアハウス : 15人/日

◇居宅介護支援: 77人/月 (内介護66.0、予防22.0)

◇訪問リハビリ: 1.0人/日

② スムーズな入退所調整により、安定稼働と在宅復帰支援加算を取得する。(超強化型6ヶ月・強化型6ヶ月)

③ 新規加算(自立支援促進加算)の取得を行う。

5. 新規事業

なし